

主日礼拝

1部AM.08:40 司会： 柿添清一

2部AM.10:40 司会： 野間満 (受付：青年部)

2017.11.19

賛美	一	同
信仰告白 主の祈り	一	同
聖書箇所 ルカ 4：16～21	司	会者
説教	「主の御霊が臨まれる」	1部	金エシュロン先生
		2部	金エシュロン先生
献金祈禱 ①平岡謙 ②方賢美.....	代	表者
献金賛美	一	同
報告	司	会者
歓迎	新	来者
祝福の祈り	説	教者
賛美	一	同
祝禱	説	教者

今週の奉仕者・司会		礼拝奉仕	
11/22	水曜礼拝 野口千代次	献金祈禱	桐野奈端
11/24	金曜礼拝 野口千代次	献金祈禱	仲田京子
11/26	主日1部礼拝 平岡謙	恵み地区	
11/26	主日2部礼拝 田中勇		

今週の御言葉

	早天	家庭礼拝
11月19日 (日)	Iコリント 05 / ルカ 04：16～21	
11月20日 (月)	Iコリント 06 / Iコリント 06：19～20	
11月21日 (火)	Iコリント 07 / Iコリント 07：20	
11月22日 (水)	Iコリント 08 / Iコリント 08：06	
11月23日 (木)	Iコリント 09 / Iコリント 09：23	
11月24日 (金)	Iコリント 10 / Iコリント 10：31	
11月25日 (土)	Iコリント 11 / Iコリント 11：23～26	

イエスさまはいつも祈られました。それを見た「弟子のひとりが、イエスに言った。「主よ。ヨハネが弟子たちに教えたように、私たちにも祈りを教えてください。」(ルカ11：1)と言った。そこでイエスさまは、主の祈りと友だちが「真夜中にその人のところに行き、『君。パンを三つ貸してくれ。友人が旅の途中、私のうちへ来たのだが、出してやるものがないのだ。』と言ったとします。」(ルカ11：5-6)たとえの御言葉の過程のなかですとイエスさまに頼み続け、捜し、たたき、求め続けた祈りの結果、パン(御言葉)が与えられた、これが祈りだとイエスさまは言われました。「天の父が、求める人たちに、どうして聖霊を下さらないことがありますか。」とイエスさまは求め続ける人に聖霊さまを与えてくださると言われました。

1. 親密さを求めるのが祈りです。

主の祈りは神さまと私たちの間の親密さです。イエスさまは祈る時『父よ。』と神さまに言われます。イエスさまの祈りはまず、父との関係です。当時、神さまに対して『父よ。』と呼んだのはイエスさまが初めてです。『アバ、父』と子供が親しく自分の父親を呼ぶことです。ユダヤ人たちは神さまを怖がり『アバ、父』と呼ぶことができませんでした。イエスさまは私たちが『アバ、父』と神さまを親しく呼び親密さを求める祈りを教えてくださいました。聖書は神さまとの関係を友として夫としての関係と教えています。神さまはアブラハムを友だと言われました。私たちが神さまと親密になるには心が本音と建前でなく主の前で裸になって正直にすべてを言い表し告白すること、呼吸するたびにイエスさまを思う、イエスさまの血潮に感謝し続ける祈りが大切です。私たちがイエスさまの血潮によってイエスさまに親密に近づくと至聖所まで入ることができます。

2. 懇願する祈りです。

この問題が解決されないと私は終わりだと、イエスさまに恥知らずな祈り、切なる思いで懇願して祈り続けることです。隣人をあわれんでパンを切に求める祈りです。「あくまで頼み続けるなら、そのためには起き上がり、必要な物を与えるでしょう。」(ルカ11：8)これが祈りだと、イエスさまは言われます。

3. 求め続ける人に聖霊さまを与えてくださいます。

一番良いものは、聖霊さまです。神さま御自身が私たちの主となってすべてを良き道へと導いてくださいます。イエスさまを信じる人のなかに聖霊さまがおられます。以前、弟子たちがイエスさまを寂しくしたように、私たちが聖霊さまを無視し聖霊さまを眠らせてしまうことが多くあります。私たちが悔い改めて聖霊さまを切に求め、自分の事情のすべてを正直に告白し祈り続けることです。「聖霊さま、このことを聖霊さまがすべて行ってください。すべてをあなたにゆだねます。個人の問題、家庭の問題、教会の問題、国の問題すべて全能の良き神さま、聖霊さま、あなたに全幅的にゆだねます、助けてください。あわれんでください。」私たちの体と心をきよめ聖霊さまを歓迎し聖霊さまを切に懇願して祈り求めると、聖霊さまはすべての問題を解決し、聖霊さまが主となって私たちの人生のハンドルを握ってすべてを良き道へと導いてくださいます。全能の良き神さま、聖霊さまを私たちが捜し、たたき、求め祈り続けると、一番良きもの聖霊さま御自身を与えてくださいます。